

12月保育目標

<年少>

ねらい	冬の訪れを感じながら、健康で快適にすごすために自分の体について知る
健康	遊びの中で、運動すると体が温まる事に気付く 鼻を自分でかむ
人間関係	自分の思い通りにならなくても、相手の思いやペースに合わせる事を少しずつ身につけていく
環境	正しいお箸の持ち方を身につけていく (イラストや手遊びをしながら進める)
言葉	集団遊びの中で、ルールや思いを言葉で伝えられるようになる
表現	歌の歌詞について話し合い、想像を膨らませながら歌う 様々な楽器に触れる中で名前を覚えたり、音色を楽しむ

<年中>

ねらい	見聞きしたこと、感じた事を集団の中で友だちと共有する楽しさを味わう
健康	縄跳びやマラソンをして、体力を付ける
人間関係	友だちとの関り方、伝え方をクラスで話し合う (こんなときどうする?こんなことされたら?等を考え、共有する)
環境	文字を書く時や話を聞く時に姿勢を正す
言葉	ひらがなを保育者が読み、指さししながら文字と言葉を一致させていく
表現	友だちと共通の目的の中で、息を合わせる 音楽を通して、歌う心地よさ、演奏する楽しさを味わう

<年長>

ねらい	クリスマスや年末の行事を通して外国や日本の文化を知り、遊びに取り入れようとする
健康	継続的にマラソンを行い、体をあたため体力を付け、ケガを予防する
人間関係	活動の中で、自分の気付きや発見をお友だちに知らせ、皆で共有しようとする (制作等の中で、自分がやりやすかった方法を友だちに知らせる)
環境	冬の変化(日が暮れるのが早い・霜がおりる等)に気付き、自然や生活の中での変化にも目を向ける
言葉	日本の習慣や文化等(冬至・師走・大晦日等)の意味を知る
表現	少し長い読み聞かせの中で、イメージを豊かにする

<コアラ>

ねらい	制作の楽しさや、お友だちと一緒に作ったり飾る事の楽しさを味わう
健康	手洗いうがいを自らしようとする 体の働きの興味を持つ
人間関係	保育者が子どもの思いを代弁していきながら、他人の思いに気付く
環境	食事を通して旬の素材を知り、食への興味を促す 素材（布・フェルト・モール等）に触れ、身近なものに見立てる
言葉	絵本「ちくちくとふわふわ」等を通して、心地よい言葉と嫌な気持ちになる言葉に気付く
表現	友だちとイメージを共有しながら、ゲームや表現を楽しむ 「だるまさんがころんだ」「あぶくたった」「クリスマスバスケット」等 落ち葉や木の実を使ったごっこ遊び

<つぼみ 2>

ねらい	友だちや保育者と年末・年始の行事について話をし、期待を膨らませながら過ごす
健康	排泄のタイミングをつかみ、座っての排泄・手洗いを自ら進んで行う 衣服のたたみ方を知り、やってみようとする
人間関係	集団遊びの中で、友だちと一緒にする事の楽しさ・喜びを感じる
環境	絵本を通して、クリスマスや年末・お正月に触れる機会を作る
言葉	週末の出来事や、お家で心に残った事を、保育の中で振り返り対話する
表現	楽器に触れ（スズ・カスタ・タンバリン）を使い、音楽に合わせて演奏する楽しさを味わう

<つぼみ 1>

ねらい	戸外の遊びを存分に楽しみ、冬の自然に触れながら、身体を動かして遊ぶ 年末・年始の行事に興味を持つ
健康	手洗いの仕方を覚え、援助をしてもらいながら、石鹸できれいに洗おうとする
人間関係	友だちとゲームや手遊びを通して喜びを共有する
環境	絵本・紙芝居・歌・手遊び等で年末・年始の行事（クリスマス・大晦日・おもちつき・お正月等）を知り、みんなで楽しむ
言葉	かけ合いのある歌や季節の歌を覚えて、大きな口で歌う
表現	リズムに合わせて体をゆらせたり、手足を大きく動かして、自分なりに表現する ブロックを組んだり、はずしたりして作った物で見立て遊びを楽しむ